第32回「日本プラセンタ医学会」大会
抄録

会期：2023年10月8日（日）

会場：かめ福オンプレイス

一般財団法人
日本プラセンタ医学会

東京都中央区築地 6-4-5-404
TEL：03-6264-2991
FAX：03-6264-3016
URL:http://www.jplaa.jp/

〔日本プラセンタ医学会　趣旨〕

プラセンタ療法は、全身の細胞に効果があります。そのことに気付いた先人の研究を引き継ぐ形で、わが国において 50 年以上にわたり飛躍的に発展を遂げてきました。

本医学会は、2007 年の第1回大会から、プラセンタを積極的に使い、多くの患者さんを治療している先生方の経験を集約し、かつ、さらなる普及と発展に努めてきました。また毎年、基礎研究分野での新しい報告がいくつもあり、プラセンタの価値がさらに高まっていることを実感しております。

今後のプラセンタ療法の在り方は、多くの病気の源である老化を治すにあると考えています。ここ数十年、抗加齢治療の発展はめざましく、近年では “老化は病” となり、“老化を治す” の意識と共に、その原因を追究する基礎研究が進み、治療の確立に光が見え始めてきました。

私たちにできる事。それは、プラセンタ療法をアンカードラッグの一つとし、この療法に正しい理解を持つ医療者が尽力し協力し合ってより正確なデーターを蓄積し、より的確で最適なプラセンタの使い方を明確にしていくことです。

そして、この活動と情報を日本プラセンタ医学会の会員と共有し、多くの患者さんに届ける事により、“より豊かな人生” を提供できると考えます。

一般財団法人　**日本プラセンタ医学会**

理事長　**中村 光伸**

第32回日本プラセンタ医学会大会 開催にあたって

心身共に健康で美しく歳を重ね、終焉を迎えるためには
～プラセンタの役割と共に考える～

大会実行委員長　**金子 法子**
医療法人いぶき会　院長　金子法子

前回の第 31 回大会より、日本胎盤臨床医学会は「日本プラセンタ医学会」に名称を変更し、長きにわたって当学会の理事長としてご尽力されてきた長瀬眞彦先生から、新理事長として中村光伸先生に変わりました。プラセンタ療法を疾患治療のひとつの要として、その作用機序の解明や臨床研究を学術的に追及してきた経由から「プラセンタ」という名称を前面に出してよいのではないかという見地より変更に至りました。
名称が変わって 2 回目の第 32 回大会を、本州最西端の山口で開催することが決まり、その大会実行委員長を拝命いたしました。実行副委員長の渡邊千春先生とともに、「山口まで足を運んでよかった」と思っていただける実りある大会となりますよう、たくさんの方のお力を借りながら準備を進めております。
今回は、プラセンタによる心身ともに美しく健康で歳を重ねていくための知見を学ぶと同時に、避けては通れない「死」についてもしっかりと向き合いたいという思いから、
「心身ともに美しく歳を重ね、終焉を迎えるためには～プラセンタの役割とともに考える～」というテーマにいたしました。とかく巷では「プラセンタの使用=アンチエイジング」という印象が先行しています。もちろんアンチエイジング作用だけでなく、各疾患の治療としてもプラセンタの有効性は多々ありますが、それでもいつか我々はお浄土からのお迎えが来ます。終焉を迎える日のことを想像しながら日々を美しく生きたいという思いをこの大会で具現化できればという思いから、招待講演では山口大学産科婦人科学講座教授の杉野法広先生に「生殖医療とアンチエイジングホルモン・メラトニン」、特別公演として山口大学国際総合科学部教授の小川仁志先生に「人生 100 年時代の〈老い〉を哲学する」としてアンチエイジングと死の両面から専門的なお話をしていただきます。またせっかく山口での大会なので、宇部フロンテイア大学特命教授の内田鉄平先生に明治維新を中心に山口の歴史をお話していただく時間も設けました。歴史好きの方にもきっと喜んでいただけると存じます。その他にもこの学会の理事の先生を中心に、プラセンタの専門的な効用などお話していただき、小川先生を交えてのディスカッションも設けています。
秋の大会は参加者相互の交流や観光も目的の一つです。前夜祭では河豚（山口ではフクと呼びます）のフルコースを、後夜祭では山口の郷土料理を中心とした懐石料理を揃えています。また翌日の9日には観光バスを借り切り、人気の角島や元乃隅神社、秋吉台、萩を回る欲張りなコースを企画しています。東京からは飛行機で一時間半、新幹線では新山口駅から車で 20 分くらいです。秋の連休に多くの皆様の参加をお待ちしています。おいでませ山口。

●大会前日懇親会　2023 年 10 月 7 日（土）19 時～
場　所：割烹「明徳」（宇部市）
参加費：河豚コース　￥30,000（税抜）

●大会当日懇親会　大会終了後～
場　所：かめ福オンプレイス（山口県山口市）
参加費：￥10,000（税抜）

●山口観光　2023 年 10 月 9 日（月）　参加費：￥10,000（税込）
ツアー内容：湯田温泉（8:00）　角島大橋　元乃隅神社　萩市内（昼食）
松下村塾　明倫学舎　秋吉台展望台　新山口駅 (16:40 ～ 16:50)　山口宇部空港 (17:30)
※福岡空港ご利用者は明倫学舎見学後に離団

招待演題

生殖医療とアンチエイジングホルモン・メラトニン

山口大学 大学院医学系研究科　産科婦人科学講座　教授
杉野　法広　（すぎの　のりひろ）

座長：金子　法子 医）いぶき会　針間産婦人科・院長

略歴
昭和60年3月　山口大学医学部　卒業
昭和62年4月　山口大学大学院医学研究科　入学
平成３年３月　同上修了（学位取得12月　博甲第419号）
平成６年７月　山口大学医学部 助手
平成８年５月　米国イリノイ大学医学部生理学講座留学（平成10年5月まで）
平成13年4月　山口大学医学部 講師（産科婦人科学）
平成15年4月　山口大学医学部 教授（産科婦人科学）
平成28年4月　山口大学医学部附属病院 病院長補佐
平成29年4月　山口大学医学部附属病院 病院長（令和5年3月まで）

専門領域
生殖内分泌学、生殖生物学

専門医等
日本産科婦人科学会認定医・指導医
日本生殖医学会生殖医療専門医
日本内分泌学会内分泌代謝科専門医・指導医
日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医・指導医

国内学会活動
日本産科婦人科学会
平成25・26年度生殖・内分泌委員会・委員長
令和元年～3年：理事、医療安全推進委員会・委員長
令和2年～3年：提供配偶子を用いる生殖医療に関する検討委員会・委員長
日本生殖内分泌学会（理事長：令和2年4月～）
日本生殖医学会（副理事長、編集担当理事）
日本エンドメトリオーシス学会（学術担当理事）
日本内分泌学会（理事）
日本生殖免疫学会（理事）
日本受精着床学会（理事）
日本繁殖生物学会（評議員）
日本女性医学会(代議員)
日本婦人科腫瘍学会(評議員)

国際学会活動
米国Society for the Study of Reproduction (SSR)
・2012~2016;member of Development Committee
・2012~2016;member of Industrial Relations Subcommittee
・2008~2014;member of Program Committee
・2009~2012;member of International Membership Committee
・2006~2008;member of Publication Committee
・2002 ~ 2006 ; member of Membership Committee
米国Endocrine Society
European Society of Human Reproduction and Embryology
American Society of Reproductive Medicine

編集委員 (Editorial Board)
・Reproductive Medicine and Biology（2017年7月～Editor-in-Chief）
・Journal of Reproduction and Development（2003年4月～、2015年からCo-Editor-in-Chief ）
・Journal of Ovarian Research（2008年4月～）
・Endocrine Journal (2019年5月～)
・Molecular Human Reproduction（2021年1月～）
・Human Reproduction（2009年1月～2013年1月）

メラトニンは、明暗刺激で分泌が調節されている松果体ホルモンである。睡眠、体温といった生体内リズムの調節の他に脂質・糖代謝、発癌抑制や免疫など多様な作用を有する。メラトニンは、酸化ストレスを抑制することで細胞を保護し、多様な生理機能や種々の疾患の発症、老化や加齢といった現象への関与も注目されている。
高年齢婦人の不妊症は、卵巣の加齢にともなう卵子の量的減少および卵子の質の低下による発育卵胞数の減少、受精率・胚発育の低下、流産率の上昇が主な原因である。卵巣の加齢は他の臓器と同様に酸化ストレスが一因と考えられている。出生後から持続的に加わる慢性的な酸化ストレスと卵胞発育や排卵の過程で発生する急性酸化ストレスによって、卵胞数の減少や卵子の質の低下がおこると考えられている。
本講演では、メラトニンが卵胞内で酸化ストレスから卵子や顆粒膜細胞を保護し、メラトニン投与が卵の質を改善させ妊娠率の向上に有用であることを報告する。またメラトニンの長期投与が卵巣の加齢変化を軽減し不妊治療における大きな課題である加齢による卵子の数の減少および卵の質の低下を防止する有用な治療法となりえることにも言及する。

特別講演１

人生１００年時代の〈老い〉を哲学する
～美と性、そして死～

哲学者・山口大学国際総合科学部　教授
小川　仁志　（おがわ　ひとし）

座長：金子　法子　医）いぶき会　針間産婦人科・院長

略歴
1970年、京都府生まれ。京都大学法学部卒、名古屋市立大学大学院博士後期課程修了。博士（人間文化）。商社マン（伊藤忠商事）、フリーター、公務員（名古屋市役所）を経た異色の経歴。徳山工業高等専門学校准教授、米プリンストン大学客員研究員等を経て現職。大学で課題解決のための新しい教育に取り組む傍ら、全国各地で「哲学カフェ」を開催するなど、市民のための哲学を実践している。また、テレビや新聞をはじめ各種メディアにて哲学の普及に努めている。特にNHK・Eテレでは「世界の哲学者に人生相談」や「ロッチと子羊」の指南役を務め、哲学番組のレギュラー化に貢献した。専門は公共哲学。著書も多く、ベストセラーとなった『7日間で突然頭がよくなる本』や『人生１００年時代の覚悟の決め方』、『不条理を乗り越える』、『前向きに、あきらめる』をはじめ、これまでに１５０冊以上を出版している。YouTube「小川仁志の哲学チャンネル」でも発信中。
公式HP　http://www.philosopher-ogawa.com/

本講演では、「人生１００年時代の〈老い〉を哲学する～美と性、そして死～」と題して、人間にとって避けることのできない「老い」という問題について、様々な角度から哲学的考察を試みます。

哲学の歴史においても、古代ギリシア以来、ある意味で老いは最も根源的な主題とされてきました。とりわけ、生きるとはどういうことか、死とは何か、また美や性とはどういうことなのかが論じられてきたのです。

美の意義を探究したプラトン、生の意味を探究したベルクソン、逆に死の意味を探究したハイデガー、あるいは性の意味を探究したボーヴォワールなど、歴史上の哲学者たちの叡知を参照しつつ、老いという現実の中で悩みながらもあがき続ける人間の姿を浮き彫りにしたいと思います。

かつて哲学の父ソクラテスが予示した通り、突き詰めると人間のあらゆる悩みは、「善く生きる」というたった一つの目的に集約されるといっても過言ではありません。それは決して物質的、身体的な文脈においてだけではなく、同時に精神的な文脈においても求められるものだといっていいでしょう。

生と死が日々せめぎ合う老いという矛盾の中で、人はいかにして善く生きることができるのか……。人生１００年時代を生きる私たちにとって、その問いはより切実なものとして眼前に突きつけられています。今回の講演が、参加者お一人お一人にとって何らかの気づきを得る機会になれば幸いです。

特別講演2

歴史学からみた山口県の成り立ち

宇部フロンティア大学　特命教授
内田　鉄平　（うちだ　てっぺい）

略歴
１９７６年福岡県北九州市出身。２００６年専修大学大学院文学研究科歴史学専攻博士後期課程修了。博士（歴史学）。大学での助手や資料館勤務を経て、現職に至る。宇部フロンティア大学特命教授。専門は日本近世史（村落史・家族史）。
主著
『近世村社会の変容』日本経済評論社、2012年。
『市制百年　宇部市の誕生』宇部日報社、2020年。

山口県に対する印象は人により様々ですが、なかでも国宝・瑠璃光寺に見られる大内文化や幕末の志士の活躍から明治維新始動の地という印象が深いと思われます。

現在の山口県の印象はどうでしょうか。「山口弁は日本の標準語になった？」、「山口県民は餅まきが好きだ」、「山口県のガードレールは黄色」など、日常生活のなかで経験する些細な出来事も、実は歴史に裏付けされているのです。

では、現在の山口県の産業や風習、食文化などは、いつ醸成され、どのような経緯によって成立したのでしょうか。今回の講演では、山口県の歴史を紹介しながら、現在の山口県の印象の源流を探っていきたいと思います。

指定演題1

プラセンタ経穴注射：再考

日本東方医学会・会長 順天堂大学医学部 医学教育研究室
吉祥寺中医クリニック・院長
長瀬　眞彦　（ながせ　まひこ）

座長：石束　麻里子 いしつか脳神経クリニック

略歴
1994年　順天堂大学医学部卒業
1994年　JR東京総合病院　内科
1996年　順天堂大学医学部　放射線科
1999年　長白会タニクリニック副院長
2001年　鉄砲洲診療所　副所長
2006年　吉祥寺中医クリニック　院長
2017年　順天堂大学医学部　医学教育研究室
2021年　同大学　医学博士

役職
日本プラセンタ医学会名誉理事
日本東方医学会会長
一般財団法人東方医療振興財団理事長
医学雑誌「東方医学」編集委員
順天堂大学医学部 医学教育研究室 協力研究員
杏林東洋医学研究会 世話人
世界中医薬連合会 理事

専門医
日本東洋医学会 漢方専門医・指導医
日本東方医学会 中医専門医

著書
「東洋医学診療に自信がつく本」カイ書林
「漢方処方 保険で使える全種類まるごと解説」（共著）中外医学社
「漢方処方 定石と次の一手」（共著）中外医学社
問診から選べる漢方薬ツールキット（「日常診療ツールキット」シリーズ 2）（共著）カイ書林
「更年期障害、疼痛、美容などにプラセンタ療法」ハート出版
「プラセンタ療法と中医学の調整作用」ハート出版
「医師たちが選んだプラセンタ療法 体にやさしいが、しっかり効く胎盤パワーの秘密」（監修）現代書林

演者はこれまで、プラセンタ経穴注射の有効例（片頭痛、帯状疱疹後神経痛、腰部脊柱管狭窄症など）に関して、The 12th conference of Korean society of placenta and nutrition medicine 2016 にて招待講演を行ったり、第 18 回国際東洋医学会（沖縄）2016 年、世界鍼灸学会連合会（The World Federation of Acupuncture - Moxibustion Societies）Tokyo/Tsukuba 2016 年、第８５回 日本温泉気候物理医学会 2020 年などの各学会で発表してきた。また、日本プラセンタ医学会が発刊する、経穴注射の教本の作成にも携わり、年に 1 回プラセンタツボ注射セミナーを開催している。そのような背景を元に、現状におけるプラセンタ経穴注射を再考する。

文　献：Mahiko Nagase, Yasuhito Todokoro, Hua Sheng Kou, Masao Togasaki, Koichiro Tanaka, Kazuo Uebaba. “Efficacy of placenta therapy against different types of diseases -Acupuncture point injection- “, The World Federation of Acupuncture - Moxibustion Societies, November 2016.

指定演題２

美容とプラセンタ
～美しく歳を重ねていくために～

医）最匠会 光伸メディカルクリニック　理事長　院長
中村　光伸　（なかむら　こうしん）

座長：鄭　栄鳳　医）鳳栄会　清水スキンクリニック・院長

略歴
東京生まれ
北里大学医学部卒業、北里大学整形外科入局
ドイツ・フンボルト大学・台湾・チャンガン大学へ留学
北里大学整形外科専任講師・北里大学救命救急センター整形外科長、
松倉クリニック＆メディカルスパ等を経て、
2011年12月　自身の理想とする医療を実現するため、
「光伸メディカルクリニック・AION メディカルスタジオ」を、東京・新宿に開業
2023年4月　一般財団法人日本プラセンタ医学会 理事長就任
資格・所属学会
医学博士、日本整形外科学会認定医、日整会認定スポーツ医、日整会認定リウマチ医、日本抗加齢学会認定医、日本体育協会公認スポーツドクター、日本プラセンタ医学会認定医
日本美容皮膚科学会、日本美容外科学会

“美しく歳を重ねる“ ためには毎日のケアーが大切である。健康な心身の基本は毎日の”食う・寝る・遊ぶ” であり、バランスの良い食事を適切な時間に摂取し、起床時間を一定にした8時間の熟睡を目標とし、思考が100%入れ替わるくらいの気分転換ができる趣味や遊びが必要である。ここから美しさを求めるには、さらに追加のケアーが必要であり、その方法の安全性と簡易性が必要である。また毎日続けられるコストパフォーマンスも重要な要素である。

この追加ケアーでまず基本とするのはプラセンタ製剤がベストと考える。プラセンタ製剤は、多機能な効力をもつことが臨床治験でわかっており、加齢に伴う細胞老化に効果があり、また細胞の修復効果がある。おもな機能を列挙すると、

1、コラーゲン産生促進作用（線維芽細胞増殖）　2、抗酸化作用（活性酸素消去能）　3、細胞保護作用
4、DNA損傷緩和作用　5、抗アレルギー作用　6、抗疲労作用　7、抗不安作用　8、鎮痛作用
になる。

これを美容的に用いると、主な以下の症状の治療と予防に効果がある。
シミ・シワ・毛穴・たるみ、また全身ならば、乾燥肌・美肌・筋力回復・疲労回復に効果がある。プラセンタ製剤には、注射薬・経口サプリメント・化粧品があるが、その使い分けについて考察する。
“美しく歳を重ねる“ にてプラセンタは、最も優れたコストパフォーマンスを誇る最強のものである。

指定演題3

栄養療法の提案

きたのはら女性クリニック　院長
北野原　正高　（きたのはら　まさたか）

座長：五十嵐　豪　五十嵐レディースクリニック・院長

略歴
1990年、福島県立医科大学卒業
福島県立医科大学産科婦人科学教室へ入局
2005年、仙台市に「きたのはら女性クリニック」開業
リプロダクティブヘルス・ライツを重視した婦人科診療を行う他、
プラセンタ療法、栄養療法、キレーション、アンチエイジングに関する診療も行っている
・日本産科婦人科学会専門医　・日本抗加齢医学会専門医
・日本性感染症学会認定医　・日本プラセンタ医学会理事
・日本女性医学会会員　・日本思春期学会会員
・避妊教育ネットワーク
2000年4月　1999年度日本産科婦人科学会学術奨励賞受賞

著書
「35歳からの栄養セラピー「妊娠体質」に変わる食べ方があった!」（青春出版社）
「図で見てわかる栄養セラピー「妊娠体質」に変わる食事」（青春出版社）
「女性ホルモン力がアップする食べ方があった！」（青春出版社）

2005年の開業当初からプラセンタによる治療を実施しており、多くの患者に提供してきた。その経験から、プラセンタの効果は多岐にわたるその反面、希望する効果が十分に得られないことも多く、効果に個人差があることを実感している。

その解決策の一つとして、当院ではプラセンタの効果が十分ではない場合、栄養療法を提案している。

当院では開業翌年の 2006 年、同級生である溝口徹先生との再会をきっかけに分子整合栄養医学（オーソモレキュラー）を取り入れている。
分子整合栄養医学は、ノーベル賞を 2 回受賞した科学者ライナス・ポーリング博士によって提唱され、分子生物学を基礎に身体の状態を分子レベルで分析する栄養療法で、エイブラハム・ホッファー博士、分子栄養学研究所の金子雅俊先生に継承され、現在、金子俊之先生や溝口徹先生がその普及に尽力されている。

そもそも胎盤の主な働きは、胎児の成長に必要な構成素材やエネルギーなどの栄養代謝物質のすべてを母体血中から胎児側への供給である。代謝物によっては濃度勾配に逆らって母体側から胎児側に能動輸送されており胎児の成長や成熟が制御されている。

科学的なエビデンスがある訳では無いが、プラセンタ療法は栄養代謝を制御することでその効果を呈しており、栄養状態の改善はプラセンタの効果を高めると考えている。

今回、当院で実施している分子整合栄養医学（オーソモレキュラー）に基づく栄養療法の実際を具体的に紹介し、日常の診療で取り入れていただきたい栄養療法の TIPS をいくつか提案したい。

プラセンタとアンチエイジング、そして死生観

司会　金子 法子　医）いぶき会　針間産婦人科・院長

パネリスト

小川 仁志先生　哲学者　山口大学国際総合科学部・教授

長瀬 眞彦先生　日本東方医学会・会長　順天堂大学医学部 医学教育研究室
吉祥寺中医クリニック・院長

中村 光伸先生　医）最匠会 光伸メディカルクリニック・院長

北野原 正高先生　きたのはら女性クリニック・院長

内容

・プラセンタをアンチエイジングにどう活かしていくか
・アンチエイジングを一生懸命やっている我々のゴールはどこか
・死生観を先生方はどのように捉えているか

※内容が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。

基礎

あまり知られていないプラセンタエキスの用途　薄毛

スノーデン株式会社 開発本部バイオ研究室　部長
大石　真巳　（おおいし　まさみ）

座長：山本　俊昭　山本医院・院長

略歴
静岡県清水市（現静岡市清水区）生まれ
埼玉県立浦和高校・東京理科大学薬学部製薬学科卒
国立がんセンター研究所生物学部細胞調節機構研究室所属
現　スノーデン株式会社 開発本部バイオ研究室部長・日本健康・栄養食品協会
プラセンタ食品専門部会長

プラセンタエキスの現在の利用方法・目的は

注射剤　：　肝機能改善　更年期障害　乳汁分泌不全（医療用医薬品）
内服剤　：　滋養強壮（一般医薬品）　更年期障害　睡眠　他
外用剤　：　進行性指掌角皮症（一般医薬品）　美白（医薬部外品）　しわ
　　抗炎症　抗アレルギー　他

などが知られています。過去には他の用途の注射薬が存在しました。

PLP 注　：　胃潰瘍・十二指腸潰瘍
ザウエルプラセンタ注　：　胃潰瘍・十二指腸潰瘍
インタセリン注　：　急性歯肉炎・辺縁性歯周炎・胃潰瘍・十二指腸潰瘍

海外では日本とは異なる用途の外用剤（医薬品）があります。

Ｂｉｏｐｌａcenton（インドネシア）　：　火傷・感染した創傷
PLACENTA EXTRACT GEL（インド）　：　局所創傷治癒
MELAGENINA（キューバ）　：　白斑

最近ではあまり目にしませんが、20年ほど前まではプラセンタエキスは薄毛の用途で広く使われていました。本日は薄毛とプラセンタエキスについて述べさせていただきます。

ランチョンセミナー

化粧品成分としてのプラセンタエキスの美白作用

株式会社ＵＴＰ　企画本部　執行役員　企画本部長
宮田　哲朗　（みやた　てつろう）

座長：中村　光伸　医）最匠会 光伸メディカルクリニック・院長

薬用化粧品においてプラセンタエキスが美白成分の認可を受けているのは周知の通りです。

日本において美白の認可を受けている化粧品成分には様々なものがありますが、そのメカニズムは大きく5パターンあり、どのパターンの成分を選ぶかによって効果は変わってきます。

①紫外線を浴びたことをメラノサイトに伝えなくする成分
　エンドセリンなどの情報伝達物質を阻害することで、メラノサイトの活性を抑える作用

②メラニン色素を作らせない成分
　メラニンの元になるチロシナーゼ酵素を阻害することで、メラニン色素が作られなくする作用

③メラニン色素が運ばれないようにする成分
　メラノサイトで作られたメラニン色素がケラチノサイトに運ばれるのを止める作用

④メラニン色素を排泄する成分
　表皮内に停滞したメラニン色素をターンオーバーを促進することで排泄する作用

⑤メラニン色素を還元する成分
　酸化によって黒くなったメラニン色素を還元する作用

①から③は、日焼けやシミを「予防する」ための成分で、日焼けやシミになりたくない人にお勧めです。

④～⑤は、日焼けやシミを「改善する」ための成分で、すでに日焼けやシミができてしまった人にお勧めです。

私の経験上、美白成分を使っても効果を実感できない人は、この選択を間違えていることが多いです。

美白化粧品を選ぶ際には配合されている美白成分が①～⑤のどのメカニズムなのかを把握しておかないと、せっかく高価な美白化粧品を使っても効果がでないという残念な結果になってしまいます。

今回は化粧品におけるプラセンタエキスの美白のメカニズムと、その他の美白成分の違いをお伝えして、適切な美白成分を患者様にご提案するための一助になればと考えます。

特定生物由来製品
胎盤製剤

薬価基準収載

メルスモン®

MELSMON®

処方箋医薬品（注意－医師等の処方箋により使用すること）

Placenta(Human)

効能・効果
更年期障害・乳汁分泌不全

1アンプル 2mL
胎盤絨毛分解物の水溶性物質（ヒト胎盤由来成分）

※「用法・用量」「禁忌」「使用上の注意」「取り扱い上の注意」等については添付文書をご参照ください。

製造販売元
〔資料請求先〕 メルスモン製薬株式会社 学術部

〒332-0003 埼玉県川口市東領家2-35-6 TEL:048(223)1755

〈2017.12月〉

犬用・猫用

プラセンタエキス100%

健康を維持することにより、動物が本来持っている免疫力を保ちます

PLACENTAL EXTRACTS by JBP
Japan Bio Products Co., Ltd. Since 1954

Self-Sufficiency & Self-Sustainability

プラセンタを通じて、「生命」と「環境」の理想的な循環と維持を実現するライフ・スタイルを提案し続けます。

株式会社日本生物製剤 〒151-0063東京都渋谷区富ヶ谷1-44-4 http://jbp.placenta.co.jp/

医療機関専売

株式会社 UTP ユニバーサル トランセンド プランニング
〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-13 日本橋本町1丁目ビル 7F
https://utp.co.jp utputj info@utp.co.jp @utp_placenta ☎03-3666-8882

Kracie

医療機関専売品

PLACENTA BON RICH
プラセンタボンリッチ

1本に満足を凝縮。配合量にこだわった
『プラセンタエキス純末400mg』配合ドリンク。

PLACEN NINJIN
ニン ジン
Wの健康素材で活力をサポート
『プラセンタエキス純末300mg』+『高麗人参抽出物120mg』配合ドリンク。

(公財)日健栄協認定 JHFA

クラシエ 薬品株式会社 東京都港区海岸3-20-20
お客様相談窓口 ☎(03)5446-3334 受付時間 10:00〜17:00(土、日、祝日を除く)

第32回　日本プラセンタ医学会大会　抄録

〔**場所**〕山口県山口市湯田温泉 4-5-2
〔**会場**〕かめ福オンプレイス 2F プリンスホール

●総合司会　大会実行副委員長　渡邊　千春　医)千美会　千春皮フ科クリニック・院長

9：30　　開　場

≪午前の部≫

10：00　開会の辞　　金子 法子　医)いぶき会　針間産婦人科・院長

10：10　座長：石束　麻里子　いしつか脳神経クリニック

指定演題１　**プラセンタ経穴注射：再考**

演者：長瀬 眞彦　日本東方医学会・会長 順天堂大学医学部 医学教育研究室 吉祥寺中医クリニック・院長

10：30　質疑応答(5 分)

10：35　座長：鄭 栄鳳　医)鳳栄会 清水スキンクリニック・院長

指定演題２　**美容とプラセンタ～美しく歳を重ねていくために～**

演者：中村 光伸　医)最匠会 光伸メディカルクリニック・院長

10：55　質疑応答(5 分)

11：00　座長：五十嵐 豪　五十嵐レディースクリニック・院長

指定演題３　**栄養療法の提案**

演者：北野原 正高　きたのはら女性クリニック・院長

11：20　質疑応答(5 分)

11：25　座長：金子 法子　医)いぶき会　針間産婦人科・院長

特別講演１　**人生１００年時代の〈老い〉を哲学する～美と性、そして死～**

演者：小川 仁志　哲学者 山口大学国際総合科学部・教授

12：15　司会進行：金子 法子　医)いぶき会　針間産婦人科・院長

ディスカッション　演者：小川 仁志　長瀬 眞彦　中村 光伸　北野原 正高

12：45　弁当配布(15 分)

≪午後の部≫

13：00　座長：中村 光伸　医)最匠会 光伸メディカルクリニック・院長

ランチョンセミナー　**化粧品成分としてのプラセンタエキスの美白作用**

演者：宮田 哲朗　株式会社ＵＴＰ 企画本部 執行役員・企画本部長

13：15　休憩(20 分)

13：35　座長：山本 俊昭　山本医院・院長

基　礎　　**あまり知られていないプラセンタエキスの用途　薄毛**

演者：大石 真己　スノーデン株式会社 開発本部バイオ研究室・部長

13：55　質疑応答(5 分)

14：00　座長：金子 法子　医)いぶき会　針間産婦人科・院長

招待講演　　**生殖医療とアンチエイジングホルモン・メラトニン**

演者：杉野 法広　山口大学 大学院医学系研究科 産科婦人科学講座・教授

14：50　質疑応答(10 分)

15：00　休憩(10 分)

15：10　特別講演２　**歴史学からみた山口県の成り立ち**

演者：内田 鉄平　宇部フロンティア大学・特命教授

15：50　質疑応答(10 分)

16：00　第 33 回大会案内　五十嵐 豪　五十嵐レディースクリニック・院長

16：10　閉会の辞　　渡邊　千春　医)千美会　千春皮フ科クリニック・院長

※講演内容、時間が変更になる場合がございますので、予めご了承ください。